

BUNTO NEWS

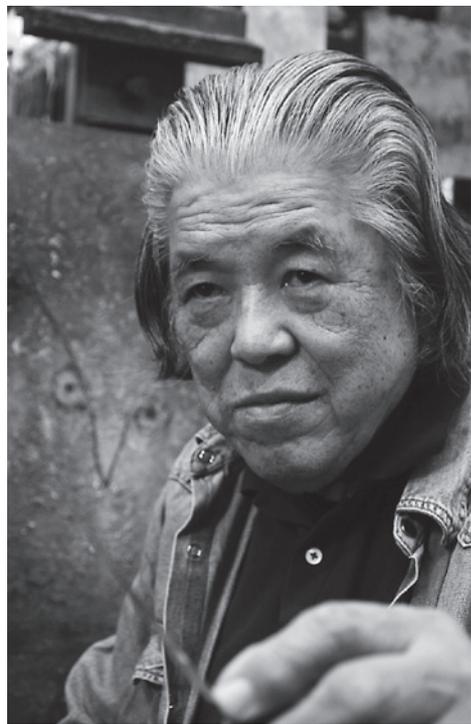
ぶん通信

VOL.109



目次

- 画家・上田保隆さん・・・・・・・・・・表紙～2
- 文化あれこれ春夏秋冬／伊賀アウトサイド・・・3
- エッセー「賢人・凡人・宇宙人」No10・・・4
- これから情報／ぶんとイベント案内・・・5～6
- 伊賀ARTIST BANK ほか・・・・・・・・・・7
- 伝統楽器に触れるきっかけづくり・・・8



「なぜ、^{Ueda}梟ばかり描くのですか？」と必ず聞かれる質問に、最近とくにその風貌が梟に似てきた本人は「梟は伊賀者の

「梟」こそ伊賀であり自画像でもある

化身だから」とシャイな笑顔で答える。

1937（昭和12）年、その名の如く霧立つ幽境である霧生に生まれた。少年時代から絵画の素質に恵まれ、特異な感性が注目されていた。学生時代、大阪に出ると画道への情熱がますます高まり、洋画研究所で研鑽を重ねるうちに、関西画壇の重鎮、鍋井克之画伯や、カリスマ的な美術教育者の森本健二・大阪教育大教授と出会い、両師の住む池田市に移り住んでその才能を開花した。1978（昭和53）年、「師の死去など、期すること

画家 ^{かみ た}上田 ^{やす たか}保隆 さん

があつて「伊賀に戻り、霧生にアトリエを設けて今も描き続けている。

梟との出会いは、少し遡る1970年ごろ。「司馬遼太郎の小説『梟の城』にある、独立自尊に生きた孤高の忍者の生きざまに共感し、自分の生まれ故郷へのノスタルジックと、感性を育んでくれた伊賀の風土を思い起こし、伊賀者のDNAが呼び起された」と言い、以来、「梟」をテーマに伊賀の感性をひたすら描き続けている。

「その梟こそ、伊賀の風土、歴史、伝統、人間であり、また、己自身、すなわち『自画像』でもある」と語る。作品に付けられた題名はほとんどが漢字1字で、『凝』『秘』『隠』『忍』『潜』『念』『寂』などといった哲学的

なもので、人間の煩惱や葛藤が感じられる。

「ボクは梟を描くまでは、抽象画を描いていた。そこに伊賀の梟がやってきた。まさに心の森に棲む梟なんや」と言う。哲人の風貌を持つ梟の目から世界を凝視し、人間の生そのものを凝視し、さらに言うならば、自分自身の心奥も凝視している。まさに、伊賀者らしい伊賀者の抽象なのである。

「伊賀ってほんとに凄いとこやで。こんなところ、全国どこにもない。連綿と続くならかな山なみに囲まれ、いつ見ても長閑で美しい。東の向こうは神の国・伊勢、北の向こうは風雅の

京、西の向こうには古都・大和がある。日本の文化、感性を育んだ都の声を、伊賀はいつも隣で聞いてきた。こんなメジャーな文化と接した風土は、どこにもない。自然の豊かさ、水の清らかさ、そこから生まれる作物の恵み。そんなところから伊賀の心の豊かさが養われ、伊賀の文化が育ったと思う。ボクはそんな伊賀が大好きや」と、上田節が、炸裂する。

そこには故郷「伊賀」に対する深い愛情があり、自分は伊賀者であるという崇高な誇りが確かに存在している。

＝表紙の写真から続く
取材＝広報事業委員 池澤 基善



文化あれこれ 春夏秋冬

おせちに欠かせない 黒豆 の作り方

「健康で、まめに働けますように…」という縁起を担ぐ「黒豆」。おせちに欠くことができない黒豆を、皺なく、ふっくらと、艶やかに煮る方法で、お正月を迎えましょう。

<材料>

- 黒豆 300グラム
- 水 10カップ
- 砂糖 250グラム
- しょうゆ カップ¼
- 塩 大さじ½
- 重曹 小さじ½
- 錆びた釘 約10本
- 布袋 1袋

○作り方

<1日目>

- ① 黒豆を洗い、水気を切る。
- ② 錆びた釘を洗い、布袋に入れる。

- ③ ふたができる鍋で水を煮立て、火を切ったあとに黒豆と砂糖以下の全材料を入れて一晩おく。

<2日目>

- ① 鍋を火にかけて煮立て、アク取りをする。差し水をしながら、しっかりとアクを取る。
- ② 紙ふたと鍋のふたをし、弱火で黒豆がやわらかくなるまで煮る。



※煮る時間は火加減で変わるが、おおむね4～5時間。厚めの鍋がおすすぬ。途中で火を止めてもOK。



- ③ 黒豆が指でつぶれる程度にやわらかくなったなら、釘の入った布袋を入れたまま、火を止めて冷ます。
※冷めるときに黒豆に味が入るため、煮汁の表面から黒豆が出ないように（黒豆が空気に触れると、皺ができる）。

(広報事業委員 松永 啓子)

伊賀 アウトサイド

ほく なり まつ お どう せい やど はる
発句也 松尾桃青 宿の春

東京都では、築地から豊洲へ魚市場の移転問題が難航している。

前回の移転もすんなりとはいかなかったようで、明治の終わりごろの東京市（当時）の発令をめぐって賛否が分かれ、関東大震災

を経てようやく移転完了したのは昭和10（1935）年、伊賀では上野城の現在の天守閣が完成した年のことである。

もともと江戸時代以来300年以上にわたって魚市場があったのは、日本橋を北に渡った東側、本船町から小田原町の一帯（現在の日本橋本町1丁目、室町1丁目）。芭蕉さんが深川の草庵に移る前、俳号を「桃青」としていたころに住んだのが小田原町の借家とされている。芭蕉さんは伊賀上野の静かな城下町から一転、江戸の喧騒の中に暮らしたことになる。

当時の魚河岸の有力問屋には、歌舞伎や浮世絵、書画など江戸文化の支援者となるものが多くあり、俳諧師・桃青もその恩恵に

あずか
与ったのである。

三重県のアンテナショップ「三重テラス」（日本橋室町2丁目）からほど近い、老舗佃煮店のビルの入り口に桃青の句碑がある。創業140年を記念して平成12（2000）年の夏に建てたそうだ。芭蕉さんが初の撰集「貝おほひ」を上野天神宮に奉納して江戸へ向かってから数年後、人気俳諧宗匠となって迎えた最初の新年に、意気揚々とつくった句が刻まれている。

【取材協力】

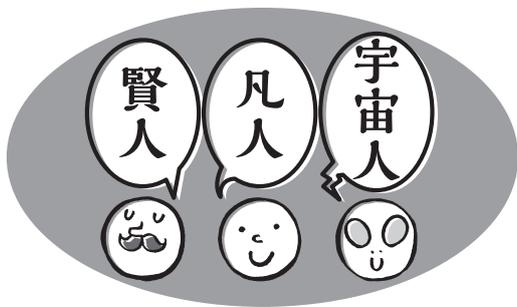
株式会社日本橋鮎佐
代表取締役 宮内隆平氏
月刊日本橋編集部

(広報事業委員 菊野 善久)



芭蕉さんの句「発句也松尾桃青宿の春」が刻まれた句碑

天国の木村徳三さま、ごぶさた致しておりますが、相変わらず、ダンディで、優雅におすごしですか。昨夜、木村さんと打ち合わせをしている夢を見ましたので、ひと筆したためてみました。わたくしも、そう遠くはない日、そちらに参ります。再会したら、この世にいたときと同様に、美味のコーヒーを啜りながら、



No.10 北泉優子

天国の恩師へ

名編集者としての足跡を語ってください。そして、なまけ者のわたしを叱ってください。木村さん、あなたは、物書きの端くれ北泉優子の、たった一人の師匠なんですから……。

師匠と最初にお会いしたのは、わたしが32歳の秋。場所は六本木のテ

レビ朝日(当時はNETテレビ)の喫茶ルームだった。故郷伊賀を舞台に、男への一筋の愛を伝統工芸くみ紐に託して、忍ぶ恋に一生を捧げた女を描いたプロットが、看板演出家の久野浩平、河野宏氏の目にとまり、連続テレビ化が決まったのだが、無名の新人には脚本を執筆させてもらえなかった。

そのとき、元企画部長だった木村徳三氏が、「小説を書かないか? そうすれば原作のタイトルがつくよ」と、誘ってくださいだったのだ。小説? わたしは脚本家になりたいの。小説家志望じゃないと、内心抵抗していたが、久野氏の一言に、思わず頷いてしまった。「木村さんはね、三島由紀夫を育てた超一流の編集者だよ」。その頃、わたしは、ミシマにはまっていたのだった。この初老の紳士と懇意になれば、ミシマ殿に会えるかもしれない。

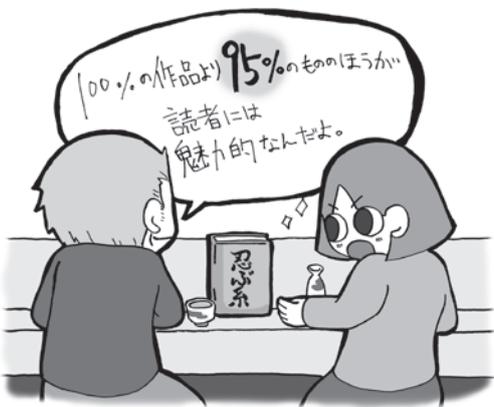
「二ヶ月半で250枚書けるかい?」

「だいじょうぶです。筆は速いほうですから」

木村さんとの短いやりとりで出版が決まった。それが、デビュー作「忍ぶ糸」である。わたしの願いで、伊賀の女の物語というサブタイトルが

ついた。我が師は批評めいた言葉は口にしなかった。やっぱり駄目か。わたしにはミシマの千分の一の才能もないものな。と、思っ、正直に師に胸の内を話した。

「優子さん、あの三島が何の苦勞も悪戦苦闘もなく、書いていると思っのかい?」ゴチャゴチャ言っで二作目に取っかかりなさい。注文が来てからでは、間に合わないよ」



こうして、わたしは木村徳三氏に見い出され作家としてのスタートを切ったのである。二作目は、木村さんの関係する出版社から出した。講談社からオファーが来たとき、師は心から喜んでくれ、いい作品を書くんだよと励ましてくれた。

木村徳三さま、いつも穏和で優しいあなたが、一度だけ、木村流のやり方で叱ってくださいましたね。あれは、一人で呑んだときでしたよね。講談社で2本上梓したころ、

「優子さん、健筆だね。つまいよ、つますぎる…けどね、欠点のない優等生の作品だ。100%の作品より95%のものの方が、読者には魅力的なんだよ。豪速球の中に、ひよいと緩い球を投げる。もしくは、一拍の間を置く。それこそが、北泉優子の世界、作品になるのだよ。つますぎでは、やがて飽きられる。読む者に、ちよつと肩の力を抜く瞬間を与える。そんな作品を心がけなさい」

そのお叱りで目からウロコが落ちました。テレビの世界へ移っても、肝に銘じ、ずっと頭の片隅に残しています。

木村さま、わたしも80歳にもつ少しで手が届く年になりました。いま、最後の作品の構想を練っています。木村さんのお叱りを守り、あれを書いて死んだ、と思ってもらえる作品にします。唯一の師であるあなたに、今度こそ、褒めてもらえるものを生み出す、そっ心して書きます。ごっご、ご期待を!

(作家・市内在住)

ホール・ドームこれから情報

当協会の管理等する施設の年末年始のご利用について

年末年始に休館日等となる施設がありますので、下記よりご確認ください。

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
12/17(土) 9:30~	呉美保監督作品「プレミアム上映会」	一般1,500円 中学生以下700円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)
12/18日 14:00~	伊賀シフォニックアカデミー吹奏楽団 -創立50周年- 第50回記念定期演奏会	一般1,000円 高校生以下500円	伊賀シフォニックアカデミー吹奏楽団 ☎090-7693-9468(中森)
12/25日 10:00~	三重県 アンサンブルコンテスト 中学校西地区大会	無 料	三重県中学校吹奏楽連盟 ☎52-1000(青山中学校・中川)
1/25(水) 11:30~	三重歌謡コンサート	S席6,500円 A席4,500円 GL席2,000円 (税抜)	グッドラック・プロモーション株式会社 ☎086-214-3777
1/28(土) 18:30~	斎藤有太LIVE solo×solo2017	前売5,500円 当日6,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
12/23(金祝) 13:00~	ピアノ発表会	無 料	塚下由美子 ☎68-3466
1/8日 11:30~	平成29年成人式	無 料	伊賀市 ☎22-9679(市教委生涯学習課)
2/5日 13:30~	第27回 青山推薦コンサート	一 般 1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
2/11(土祝) 15:30~	子ども育成事業 青山子どもミュージカル	一 般 1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
2/12日 13:30~	第7回公演「URASHIMA」		

日時	催し物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
12/18日 17:30~	Christmas Present LIVE DANCE FESTA IGA	大ホール	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
12/23(金祝) 15:00~	Christmas Present LIVE 子どもから楽しめるコンサート 天使のコウダ 荒川親子ファミリーアンサンブルコンサート	大ホール	300円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
12/24(土) 17:30~	Christmas Present LIVE Xmas GOSPEL LIVE	大ホール	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
1/8日 11:30~	平成29年成人式	大ホール 小ホール	無 料	伊賀市教育委員会生涯学習課 ☎22-9679
1/15日 13:30~	伊賀コミュニティオーケストラ室内楽演奏会 ~気軽にしつないかく~	小ホール	無 料	伊賀コミュニティオーケストラ ☎090-7432-5644(稲田)
1/21(土) 9:30~	第14回三重県立あげほの 学園高等学校成果発表会	大ホール 小ホール	無 料	三重県立あげほの学園高等学校 ☎45-3032(市川)
1/31(火) 19:30~	男女共同参画セミナー LGBTの基礎知識 ~ジェンダーと多様性~	小ホール	無 料	伊賀市役所 伊賀支所 振興課 ☎45-9111
2/11(土祝) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費 500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125 (ふるさと会館いが)

日時	催し物	場 所	入場料	主催・問い合わせ
12/18日 13:30~	親子ふれあい映画会 『ベイマックス』	ホール	無 料	阿山住民自治地区連合福祉部 ☎090-2186-8265(川上)
1/8日 11:30~	平成29年成人式	ホール	無 料	伊賀市教育委員会生涯学習課 ☎22-9679
1/29日 14:00~	楽器体験シリーズVol.4三線に挑戦 ~心に響く三線の音色~	ホール	500円 (全席自由)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

日時	催し物	使用競技場	主催・問い合わせ
1/7(土) 9:00~	伊賀市消防出初式	第一	伊賀市消防本部 ☎24-9126
1/9(月祝) 8:00~	第13回新居SS杯 少年フットサル大会	第一、第二	新居サッカースポーツ少年団 ☎090-5004-3915(藤谷)
1/29(日) 8:20~	第57回伊賀地区 駅伝競走大会	第一	伊賀地区駅伝実行委員会 ☎22-9635(伊賀市スポーツ振興課)
2/4(土) 8:50~	伊賀卓球交流会	第一	伊賀卓球交流会実行委員会 ☎21-0815(緑ヶ丘中学校・内田)
2/5(日) 9:00~	伊賀市フットサルフェスティバル	第一	伊賀市サッカー協会 ☎090-7863-6411(中林)
2/11(土祝) 11:00~ 2/12(日) 10:00~	第30回 東海高等学校 バスケットボール新人大会	第一 第二	東海バスケットボール協会 ☎059-365-8221 (四日市高校・大森)

施設名	休業日等	
ホー ル	伊賀市文化会館	休館日 12月29日(木)~1月3日(火)
	ふるさと会館いが	
	青山ホール	
	あやま文化センター	
生 涯 学 習 施 設	栄楽館	
	伊賀市生涯学習センター	
文 化 財 施 設	史跡旧崇広堂	
	旧小田小学校本館	
	城之越遺跡	
	入交家住宅	
集 会 施 設	赤井家住宅	
	三重県立ゆめドームうえの	
屋 外 活 動 施 設	阿山ふるさとの森公園	
	青山ゲートボール場	
図 書 館	伊賀市上野図書館	休館日 12月28日(水)~1月4日(水)
	阿山図書室	
	いがまち図書室 大山田図書室	
体 育 施 設	上野運動公園野球場	年末年始もご利用いただけます。 ただし、12月29日(木)~1月3日(火)の間のご利用は、12月20日(火)午後5時まで に受付を済ませてください。 ※年末年始の受付は休業と します。 なお、平成29年3月分の受 付は1月4日(水)から行いま す。
	上野運動公園競技場	
	上野運動公園スポーツセンター	
	上野運動公園体育館	
	しらすぎ運動公園	
	伊賀上野武道館	
	上野運動公園テニスコート	
	上野緑ヶ丘テニスコート	
	ゆめが丘テニスコート	
	島ヶ原グラウンド	
阿山第一運動公園		
阿山第二運動公園		
青山グラウンド		
青山北部公園運動施設		
青山テニスコート		
阿山B&G海洋センター		
大山田B&G海洋センター		
ゆめが丘多目的広場	1月1日(日)~4月21日(金) は芝生養生中のためご利用 いただけません。	

ぶんと施設アート活用・音楽活性化事業 2016

光ARTのChristmas

ライトアップイルミネーション

【会場】ふるさと会館いが 入場無料(23日のLIVE、手づくり体験、飲食物等は有料)

12/17・18・23・24・25
16:00~21:00
入場無料



【お楽しみXmasスペシャルイベント】
開催日12/17・18・23・24・25

- Christmas☆手づくり体験
- Xmasお楽しみFood Court
- プロジェクションマッピング
- じゃんけんポンde Xmasプレゼント
- キャンディ詰め放題のキラキラガラス瓶!

デジタルLEDのオーロラオブジェ&バルーンART

光のART空間

Xmas ART GALLERY



BUNTO が贈る MUSIC & DANCE LIVE

Christmas Present LIVE

12/18 開場 17:00 開演 17:30

DANCE FESTA IGA
ACE, SOUL FLOWER, Studio ooze

入場
無料



12/23 開場 14:30 開演 15:00

天使のレコーダー
荒川知子ファミリー
アンサンブルコンサート

300
yen
(3歳以上)



12/24 開場 17:00 開演 17:30

Xmas GOSPEL LIVE
サニーサイド ゴスペルクラブ三重

入場
無料



ママとベビーの Joyful Concert Vol.8

歌遊びや手遊び、パネルシアターや、音響効果のある絵本の読み聞かせなどをお届けします。子どもと一緒に、そして子どもとまだ対面していないマタニティの方もお腹の赤ちゃんと一緒に聴いてください。

- 【日 時】 3月4日(土) 開場10:00 開演10:30
 【場 所】 伊賀市文化会館 ホワイエ
 【料 金】 一般(小学生以上) 500円
 (全席自由) 未就学児は入場無料(要整理券)
 【定 員】 140名
 【出 演 者】 Twinkle (ティンクル)
 福森有紀(歌・お話)・笠井こずえ(ピアノ)
 【予定演奏曲】 小犬のワルツ(抱っこリズム)
 おむすびころりん(ペープサート) ほか
 【チケット発売日】 1月14日(土)

GYROKINESIS®-ジャイロキネシス-

- 日 毎週金曜日6回コース
 1月13日~2月17日
 19:00~20:15 (受付18:30~)
 所 しらさぎ運動公園会議室 定 15名
 ￥ 3,000円
 講 西垣 真由美先生
 受 12月24日(土)11:00から ☎22-0511で受付

元気ママ、ママ&ベビーの3B体操

- 日 毎週火曜日7回コース
 第5期 2月14日~3月28日
 時間 元気ママクラス 10:00~11:00
 ママ&ベビークラス 11:00~12:00
 所 ゆめドームうえの 定 各クラス15組
 ￥ 3,500円
 講 社日本3B体操協会公認インストラクター
 受 12月21日(水)10:00から ☎22-0511で受付

Balletone [バレトン]

- 日 毎週金曜日6回コース
 2月24日~3月31日
 14:15~15:15 (受付14:00~)
 所 伊賀上野武道館 定 15名
 ￥ 3,000円 講 高橋 一代先生
 受 1月6日(金)11:00から
 ☎22-0511で受付

骨盤矯正ストレッチ

- 日 毎週木曜日4回コース
 第5期 3月9日~3月30日
 13:00~14:00 (受付12:30~)
 所 伊賀市文化会館 定 25名
 ￥ 2,000円 講 辻 明子先生
 受 1月5日(木)10:00から
 ☎22-0511で受付

参加者募集

申込・問合せ先 TEL22-0511

講座名	日時	場所	受講料	定員	講師名	申込日時
Let'sYOGA in 文化会館 第5期	水曜日6回コース 2月8日~3月29日 (11:00~12:00) ※2/15,3/1休講	伊賀市文化会館	3,000円	25名	中 依伊子	1/11 (水) 13:00から ※1回のお電話で3名まで
Let'sYOGA in 武道館 第5期	金曜日7回コース 2月17日~3月31日 (11:00~12:00)	伊賀上野武道館	3,500円	15名	錦 真奈美	1/6 (金) 13:00から ※1回のお電話で2名まで
マットエクササイズ 第5期	月曜日5回コース 2月20日~3月27日 (11:00~12:00) ※3/20休講	伊賀上野武道館	2,500円	15名	阿部 和矢	12/26 (月) 13:00から
エアロビクス 第5期	月曜日5回コース 2月20日~3月27日 (19:45~20:45) ※3/20休講	阿山B&G海洋センター	2,500円	35名	山下 華子	1/7 (土) 14:00から
ラテン系フィットネス ZUMBA 第5期	木曜日6回コース 2月23日~3月30日 (19:30~20:30)	上野運動公園体育館	3,000円	30名	川南 林恵	1/7 (土) 11:00から ※1回のお電話で3名まで

芸術(舞台)用語

<裏方>

劇場で緞帳(どんちょう)の内側(裏側)で働く舞台技術者。舞台監督、大道具、小道具、床山、照明、音響などの総称。緞帳前に配置される照明や音響のスタッフも含む⇒おもてかた (全国公立文化施設協会発行「舞台用語ハンドブック」より)

図書館を楽しく使ってください!

上野図書館から、本とさまざまな物を掛け合わせた「図書館活用術」を提案します。図書館には、じっくり時間をとって読書する小説や難しい本ばかりが並んでいるわけではありません。音楽・料理・工作など、あなたの生活や人生を充実させてくれる趣味のための本もたくさんあります。来年1月から3月にかけて、そんな本にまつわるイベントを開催しますので、図書館の本を使う楽しみを味わってみませんか!?



まずは音楽による本の活用術です。「クラシック音楽は、さっぱり分らないなあ」というあなた、図書館の本で「なるほどね!」と知識を手に入れてみましょう。1月中、3回に分けて「なるほど!本とBGMで学ぶクラシック」を催します。毎回テーマを変えて、クラシック音楽のBGMとともに関連する本を展示、紹介します。

日程は次の通りです。参加はもちろん無料。みなさん気軽にお越しください。

◆図書館活用術(ぶんと読書推進事業)
「なるほど!本とBGMで学ぶクラシック」
 日 時: 1月13日、20日、27日
 (いずれも金曜日、16:00~18:45頃)
 場 所: 伊賀市上野図書館

また、2月や3月には料理や工作をテーマにした図書館活用術を提案します。詳細についてはチラシをご覧ください。

伊賀 ARTIST BANK

芸術活動の場を広げませんか!?

アーティスト バンク

“ふれあい豊かな文化交流のまちづくり”を目指して「伊賀ARTIST BANK」を設けました。伊賀のアーティストたちの活動サポートや、さまざまなイベントへの橋渡しをします。

ぶんとはあなたの芸術活動を応援します!
登録をお待ちしています。

○登録資格○

- ・芸術活動を行う個人または団体。プロ・アマ問いません!
- ・市内に在住及び在勤、または活動拠点等がある。
- ・市民の公演・講座等開催の要望に積極的に応えられる。
- ・アーティストとしての継続的な表現・創作活動を行っている。

○募集部門○

音楽・演劇・伝統芸能・舞踊・パフォーマンス・絵画・陶芸・書道など

○募集期間○

随時募集



○申込方法○

ぶんとHP (<http://www.bunto.com/>) より登録用紙をダウンロードし、必要事項を記入し、活動内容がわかる資料(DVD等)とメンバーの写真を添えて下記へ郵送又はご持参ください。
 ※未成年がメンバーにいる場合は、保護者の同意が必要です。

〒518-0809 伊賀市西明寺3240-2 (伊賀市文化会館内)
 公益財団法人伊賀市文化都市協会
 「伊賀アーティストバンク係」

登録完了後は、ぶんとHPで広く紹介します。

手づくりアートのひな人形展 作品出展者募集



伊賀の歴史的な施設、栄楽館、武家屋敷入交家住宅の「和の空間」を彩る、様々な「手づくりアートのひな人形」の出展者を募集します。

- 募集期間 12月20日(火)~1月31日(火)
 - 募集作品 おひなさんをテーマにした手づくりのアート作品
 - 展示期間 2月18日(土)~3月3日(金)
 - 展示場所 武家屋敷入交家住宅ほか
- ※お申込等の詳細は ☎22-0511へお問合せください。

伊賀上野城下町のおひなさん共催事業

雛見茶会

歴史風情あふれる「栄楽館」の和の空間で、可愛いおひなさんを眺めながら、伊賀焼のお好きな茶器を選んで、美味しいお抹茶と和菓子でまったり。

- 日 時 2月18日(土)・19日(日) 25日(土)・26日(日) いずれも10:00~15:30
- 場 所 栄楽館 和室
- 料 金 400円(抹茶、和菓子付)
- 定 員 各日80名 ※チケットは事前にお買い求めください。
- 協 力 伊賀市役所茶道倶楽部 18日(土)、上野高等学校茶道部 19日(日) 茶道千宗会会二重南青年部 25日(土)、伊賀白鳳高等学校茶道部 26日(日)
- チケット 栄楽館、入交家住宅、伊賀市文化会館ほか 市内各文化ホールで取り扱います



AKAIKE ART GALLERY
 Glass Hina Doll Exhibition

硝子雛展



2/2-2/7
 OPEN10:00-18:30
 【入場無料】

武家屋敷 赤井家住宅 伊賀市上野忍町2491-1
 ※販売商品の引き取りは2/9(木)以降となりますのでご了承ください。
 【主催・お問合せ】(公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595-22-0511

参加者募集 タッチ・ザ・スタインウェイ

- ホールの扉で 憧れのスタインウェイ・ピアノを弾いてみよう
- ふるさと会館いが 2月11日(土・祝) 10:00~17:00
 - あやま文化センター 3月4日(土) 10:00~17:00
 - 青山ホール 3月11日(土) 10:00~17:00
- 内 容 演奏時間30分 ※1枠2人まで。申込者本人のみ利用。音楽教室等の指導としての利用は不可。
- 参加費 1枠500円
 ※青山ホールに限り2台のピアノ同時演奏も可能。
 参加費は1枠1時間で2,000円
- 定 員 各14枠 ※先着順
- 受 付 12月24日(土) 11:00から電話受付
 ※「あやま文化センター」は「ふるさと会館いが」で受付。
- 申込先 ・ふるさと会館いが ☎45-9125 (月曜休館)
 ・青山ホール ☎52-1109 (水曜休館)

芸術(舞台)用語

<打ち出し>

終演のこと。歌舞伎劇場や寄席などで最後の演目が終わると太鼓で「出てけ、出てけ」と聞こえるように打ったところからこの名がついたといわれている。「はねる」ともいう。

ぶんと通信

聴いて観てであこ

日本には、世界に誇れる数多くの伝統芸能や文化があります。それらは一言では言い表せませんが、長い年月をかけて先人たちが努力を重ねてきた結果として受け継がれてきたものと言えるでしょう。

その中で、伝統芸能や文化の魅力アピールと普及活動の一環として、市民の方々に楽器演奏の体験機会を提供する自主事業「楽器体験シリーズ」

伝統楽器に触れるきっかけづくり

ズ」を2011年度から始めました。第1弾は津軽三味線、第2弾が篠笛、第3弾が二胡と続き、第4弾となる本年度は三線を取り上げました。

三線のルーツは三味線より古く、



室町時代に中国の三絃という楽器が琉球（現沖縄県）に渡り、そこから発展してきたものが三味線になったとも言われています。琉球音楽に欠かせない代表的な楽器の一つで、人差し指に義甲（爪のようなもの）をはめて、三本の絃を弾くのが特徴です。最近では、各種メディアでも多く取り上げられ、注目を集めている楽器の一つですが、皆さんがご存じの三味線と比べると、馴染みの少ない楽器でもあると思います。

楽器体験の講座と聞くと、「興味はあるけど難しそう」「初心者だけど、大丈夫かな」などと、不安に思う方も多数いらっしゃるのではないかと思います。



「三味線」を担当した訓練士の加藤訓峯氏を講師に招いて、受講者のみなさんが練習に日々励んでいます。全7回の講座のうち、まだ3回目が終わったばかりですが、みなさんとても意欲的です。

でしょうか。しかし、この楽器体験シリーズはもとも、初心者を対象に募集していることもあり、今回の三線でもたくさんの方々が関心を持って参加いただいています。受講者の一人（女性）は「お土産でもらった三線を家に飾ってあげました。子どもはピアノを習っているためか、曲を聴いただけで簡単に三線の音をあててしまつ姿をみて、私も是非この機会に弾いてみたいくなりました」と話してくださいました。

加藤先生の話聞いてメモを取ったり、録音したりと、その目は真剣そのもので、三線を自宅に持ち帰って練習するなど、熱心に打ち込んでいます。

その集大成として、来年1月29日午後2時から、あやま文化センターで催すコンサート「心に響く三絃の音色」で、受講者のみなさんに「安里屋ユンタ」などの曲を披露していただきます。当日は、加藤先生ら訓峯会のメンバーによる三味線の演奏などもあります。その日がとても楽しみです。皆さんも、是非コンサートにお越しください。

（担当・木下委久子）

BUNTOチケット情報

伊賀市文化会館開館25周年記念事業
呉美保監督作品「プレミアム上映」
12/17(土) 好評発売中
9:30より4作品を順次上映
一般 1,500円
中学生以下 700円
(全席自由)
伊賀市文化会館

齋藤有太LIVE
solo X solo 2017
12/17(土) 好評発売中
トリス松本
上原麻子
伊賀市文化会館

第27回
青山推薦コンサート
2/5(日) 好評発売中
開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
(全席自由)
青山ホール

青山こどもミュージカル第7回公演
URASHIMA
~もうひとつの浦島太郎物語~
2/11(土祝) 1/7(金)発売
開場14:45 開演15:30
2/12(日)
開場12:45 開演13:30
一般 1,000円(全席自由)
青山ホール

和太鼓フェスティバル2017
打ち参らんいざや伊賀!
2/19(日) 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 3,000円
(当日500円増)
(全席指定)
伊賀市文化会館

ブルース伊賀の乱
This is Real Groove!
3/25(土) 12/24(金)発売
上田正樹
山しゅんじ
伊賀市文化会館

楽器体験シリーズVol.4 三線に挑戦
~心に響く三絃の音色~
1/29(日) 好評発売中
開場13:30 開演14:00
一般 500円
(全席自由)
あやま文化センター

カラスのついで
1/28(土) 好評発売中
開場18:00 開演18:30
一般 5,500円
(当日500円増)(全席指定)
伊賀市文化会館

ママとベビーの
ジョイフルコンサートVol.8
3/4(土) 1/14(金)発売
開場10:00 開演10:30
一般 500円
未就学児無料(要整理券)
(全席自由)
伊賀市文化会館

クラシックのいろは2016 Vol.4
きらきら星はモーツァルトの曲だったの?
3/5(日) 好評発売中
開場14:30 開演15:00
一般 1,000円
高校生以下 500円
ペアチケット(2枚)1,600円
伊賀市文化会館

クラシックのいろは2016 Vol.4
きらきら星はモーツァルトの曲だったの?
3/5(日) 好評発売中
開場14:30 開演15:00
一般 1,000円
高校生以下 500円
ペアチケット(2枚)1,600円
伊賀市文化会館

ブルース伊賀の乱
This is Real Groove!
3/25(土) 12/24(金)発売
上田正樹
山しゅんじ
伊賀市文化会館